

## **JP4220691A**

Publication Title:

INFORMATION PROCESSOR

Abstract:

Abstract of JP 4220691

(A) Translate this text PURPOSE:To provide free installation by adding a brightness controller to a display device and whereby performing adjustment to a certain resolution and brightness in relation to a screen for displaying information input in the display device. CONSTITUTION:A brightness controller 3 for freely adjusting a region of a screen of a display device 4 to a certain resolution as well as a certain brightness, is added to the display device. The brightness control part 3 is composed of a region control part 31 for freely setting the number of certain region of the display screen, a resolution control part 32 for freely setting a certain resolution for each region, a brightness control part 33 for freely setting a brightness for each region as well as for each picture element, and of an output control part 34 for visibly displaying the information input according to the set region, the resolution of each region, and the brightness of each region as well as of each picture element.

-----  
Courtesy of <http://v3.espacenet.com>

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平4-220691

(43) 公開日 平成4年(1992)8月11日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 9 G	5/00	Z 8121-5G		
	5/10	Z 8121-5G		

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平2-405198

(22) 出願日 平成2年(1990)12月21日

(71) 出願人 000232092

日本電気ソフトウェア株式会社  
東京都港区高輪2丁目17番11号

(72) 発明者 小島英雄

東京都港区高輪二丁目17番11号日本電気ソフトウェア株式会社内

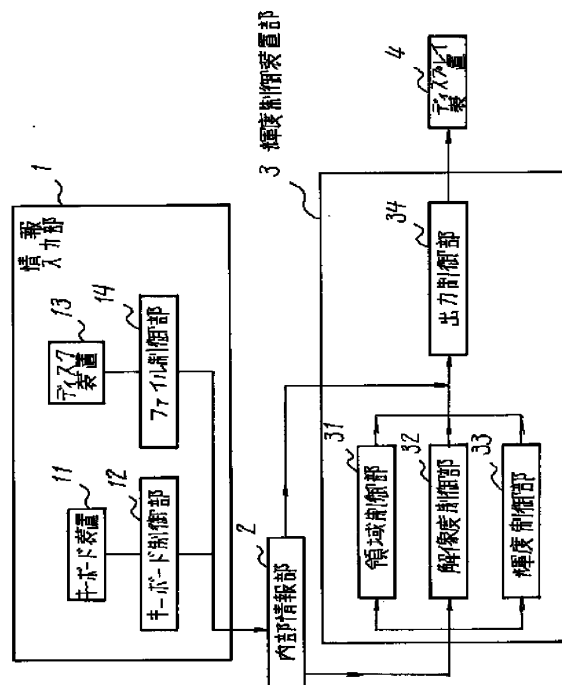
(74) 代理人 弁理士 内原 晋

(54) 【発明の名称】 情報処理装置

(57) 【要約】

【構成】ディスプレイ装置4の画面の任意の領域を任意の解像度、任意の輝度に調整できる輝度制御装置部3をディスプレイ装置4に付加することにより、ディスプレイ装置4の入力された情報を表示する画面に対して任意の領域を任意の解像度、任意の輝度に調整することにより自由に明暗を設定することができる。

【効果】文字や図形などの情報の立体的表示ができる。1つの物理的な画面を複数の論理的な領域に分割するような境界領域表示ができる。画面上の必要箇所に対して明暗を変更することにより強調表示ができ、また明暗部を連続的に移動することにより長い日本語文章などを利用者の読み易い最適のスピードで読み取らせることもできより一層利用者のオペレーションの援助が可能となる。任意の領域を任意の解像度にするにより文字や図形などの情報をより正確にディスプレイ装置に表示することが可能となる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ディスプレイ装置の画面の任意の領域を任意の数だけ設定できる領域設定手段と、各領域に対して任意の解像度を設定することができる解像領域制御手段と、各領域および領域内の各画素に対して任意の輝度を設定できる輝度制御手段と、前記領域設定手段により設定された領域と前記解像度制御手段により設定された各領域の画素と前記輝度制御手段により設定された輝度により入力された情報をディスプレイ装置の画面に可視表示する出力手段とを具備する情報処理装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、情報処理装置に関し、特に、ディスプレイ装置の輝度制御方式を採用する情報処理装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来の情報処理装置におけるディスプレイ装置は、単にディスプレイ装置に付加されている輝度調整ボリュームつまみによりオペレータが画面全体の輝度を任意に調整するものか、あるいはディスプレイ装置が画面全体の輝度を外部環境により最適に自動調整するものとなっていた。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来のディスプレイ装置の輝度制御装置は、画面全体の輝度の調整のみとなっているので、入力された情報を表示するディスプレイ装置の画面に対して輝度を利用することによる立体的表示、境界領域表示、協調表示等のきめ細かな表示ができないという欠点がある。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明の情報処理装置は、ディスプレイ装置の画面の任意の領域を任意の数だけ設定できる領域設定手段と、各領域に対して任意の解像度を設定することができる解像領域制御手段と、各領域および領域内の各画素に対して任意の輝度を設定できる輝度制御手段と、前記領域設定手段により設定された領域と前記解像度制御手段により設定された各領域の画素と前記輝度制御手段により設定された輝度により入力された情報をディスプレイ装置の画面に可視表示する出力手段とを具備する。

## 【0005】

【実施例】 次に、本発明について図面を参照して説明する。

【0006】 第1図は、本発明の一実施例を示す図である。情報入力部1は、文字や図形を入力するためのキーボード装置11と、キーボード装置11を入力制御するためのキーボード制御部12と、ファイルを作成するためのディスク装置13と、ディスク装置13を入出力制御するためのファイル制御部14とから構成され、輝度制御装置部3はディスプレイ画面の任意の領域を任意の

数だけ設定できる領域制御部31と、各領域に対して任意の解像度（ディスプレイ装置における画素の集合体の個数の度合いを示す）を設定することができる解像度制御部32と、各領域および各画素に対して任意の輝度を設定できる輝度制御部33と、領域制御部31により設定された領域と解像度制御部32により設定された各領域の解像度と輝度制御部33により設定された各領域および各画素の輝度により入力された情報をディスプレイ画面に可視表示する出力制御部34とから構成されている。

10

【0007】 内部情報部2は、ディスプレイ画面に表示すべき文字や図形の情報と領域制御部31と解像度制御部32と輝度制御部33に与えるべき必要な情報をキーボード制御部12やファイル制御部14などをもつ情報入力部1から入力しておく。そして、その内部情報部2から領域制御部31にはディスプレイ画面のある領域を示す情報を送り、解像度制御部32には各領域の解像度を示す情報を送り、輝度制御部33には各領域および各画素の輝度を示す情報を送り、出力制御部34には表示すべき文字や図形の情報を送る。

20

【0008】 また、この動作は必要な時に必要な回数分行なうことが可能である。そして出力制御部34が、内部情報部2から送られてくる情報と領域制御部31、解像度制御部32、輝度制御部33から送られてくる情報とからディスプレイ装置4に送るべき情報を生成し、これをディスプレイ装置4に送ることにより得るべき画面が表示される。

## 【0009】

30

【発明の効果】 以上説明したように本発明は、ディスプレイ装置の画面の任意の領域を任意の解像度、任意の輝度に調整できる輝度制御装置をディスプレイ装置に付加することにより、ディスプレイ装置の入力された情報を表示する画面に対して任意の領域を任意の解像度、任意の輝度に調整することにより自由に明暗を設定することができる。したがって本発明は、つぎのような効果を奏する。

【0010】 \*文字や図形などの情報の立体的表示ができる。

40

【0011】 \*1つの物理的な画面を複数の論理的な領域に分割するような境界領域表示ができる。

【0012】 \*画面上の必要箇所に対して明暗を変更することにより強調表示ができ、また明暗部を連続的に移動することにより長い日本語文章などを利用者の読み易い最適のスピードで読み取らせることもできより一層利用者のオペレーションの援助が可能となる。

【0013】 \*任意の領域を任意の解像度にするにより文字や図形などの情報をより正確にディスプレイ装置に表示することが可能となる。

## 【図面の簡単な説明】

50

【図1】 本発明の一実施例の構成図である。

3

4

## 【符号の説明】

- |    |          |    |         |
|----|----------|----|---------|
| 1  | 情報入力部    | 13 | ディスク装置  |
| 2  | 内部情報部    | 14 | ファイル制御部 |
| 3  | 輝度制御装置部  | 31 | 領域制御部   |
| 4  | ディスプレイ装置 | 32 | 解像度制御部  |
| 11 | キーボード装置  | 33 | 輝度制御部   |
| 12 | キーボード制御部 | 34 | 出力制御部   |

【図1】

